



消えていくホタルの棲み家



ほたる館開館当時のホタル市内生息地の模型も展示しています。

ほたる館では来館された方々に北九州市が発行している「ほたるマップ」を配布しています。市内外を問わず、多くの方に北九州市にはこんなにたくさんホタルが見られる場所があるのかということで驚かれます。

最近、十数年前に住んでいた住宅の近くにあるカフェに立ち寄りしました。この付近は、ほたるマップには載っていませんが、小さな川が流れ、毎年多くのホタルを見ることができた穴場でした。ところが、川の周辺では宅地開発が進み、すでに多くの住宅が建っていました。この川も地下を流れるように整備されたり、近寄れなくなったりして、以前のような光景は見られないようになっていました。

ほたるマップに載っていないこのような場所がひっそりと消えていくことに何とも言えない寂しさを感じました。

館長 矢頭 基秀

ほたる館の仲間たち



ヘイケボタル(幼虫)

ホタルは世界に約2800種が確認されているが、そのほとんどの種が「卵・幼虫・サナギ」が光るのが特徴である。実は、ほたる館は、恐らく日本で唯一幼虫が光っている行動を展示している施設である。(誰もほめてくれないけど)

ヤズ館長のつぶやき

(続) 五島列島のゲンジボタル

先月号のつぶやきで、五島列島のゲンジボタルは1秒型(1秒に1回光る)であることが発見されたと紹介しましたが、偶然あるテレビ番組で発見者の長崎大学准教授の方が五島列島のゲンジボタルについて紹介する場面がありました。番組の中で、2秒型(西日本型)と1秒型(五島列島型)の光り方を実際に比較していましたが、これを見ると全くの別物でした。ヘイケボタルやヒメボタルなど他にも光るホタルがいる中で、なぜゲンジボタルがこのような形で分化していくのか…。生命の神秘さを感じざるを得ませんでした。

テレビを見ている間に、犬がずっと遊ぼうとサインを出しているのに気づかず、犬はふてくされて寝てしまいましたが、五島列島に行きたい気持ちがますます高まる私でした。

イベント情報は裏面をチェック!! ➡



北九州市ほたる館

住所	〒803-0864 北九州市小倉北区熊谷2丁目5-1
開館時間	9:00~17:00
入館料	無料
休館日	火曜日(祝日の場合はその次の平日) 年末年始(12/29~1/3)
HP	https://hotarukan.jimdofree.com/
西鉄バス45番・49番	第一熊谷町から徒歩5分
お問い合わせは	TEL 093-561-0800



Twitter



Facebook



Instagram



ほたる館イベント情報



10月分



① 生き物講座「知っとる?いぬの日」

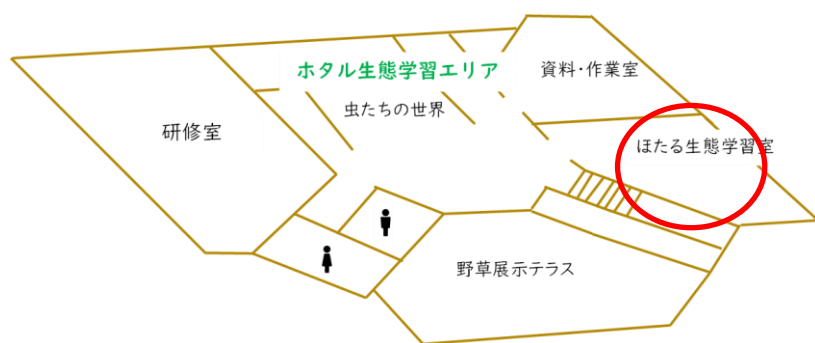
10/28(土) 14:00~15:00

対象:どなたでも 料金:すべて無料 定員:20名

受付は電話にて先着順、10月4日(水)より受付開始

館内ゾーン紹介!! ほたる生態学習室

館内ゾーンの紹介をするこのコーナー!第7回に紹介するのは、館2階ホタル生態学習エリア「ほたる生態学習室」です。



このコーナーでは、代表的なホタルの生息環境について学習することができ、ゲンジボタルの大型模型や日本・世界のさまざまな種類のホタルの写真や「ホタルの一生を観察できるホタル飼育水槽」を展示しています。また顕微鏡を使って、ホタルの卵・幼虫を拡大して観察することができます。また、昼夜逆転させてヘイケボタルの成虫と幼虫の発光行動を展示しています。一年中ボタルの光を昼間見ることができる全国的にも珍しい施設です。

※ホタルの生体は展示をしていない場合もございます。



北九州市ほたる館

- 入館料 : 無料
- 開館時間 : 9:00~17:00
- 休館日 : 火曜日(祝日の場合はその次の平日)、年末年始
- 駐車場 : 10台 ●エレベーター完備